

北見方面公安委員会定例会議の開催概要（令和4年5月18日）

令和4年5月18日（水）、定例会議が開催され、北海道警察北見方面本部からの報告があった。

1 報告

- (1) 6月中行事予定（案）
- (2) 4月中の苦情受理・措置状況
- (3) 北見方面所属長監察実戦塾の開催
- (4) 上級（足痕跡）鑑識技能検定の実施
- (5) 警察移動無線通信システム（IPR）の整備

2 委員からの発言等

- (1) 6月中行事予定（案）に関し、「6月は、各団体の通常総会、定期総会などが予定されていることから対応をよろしくお願いします。」との発言があった。
- (2) 4月中の苦情受理・措置状況、北見方面所属長監察実戦塾の開催に関し、「苦情は、当事者の申出内容をしっかりと聞き、丁寧な説明をお願いします。」「監察実戦塾について、事例の情報共有を図ったうえで、迅速に再発防止対策を検討する取組みは大切だと思います。」との発言があった。
- (3) 上級（足痕跡）鑑識技能検定の実施に関し、「迅速に事件対応するための技術を習得することは大切な取組みだと感じます。」「鑑識作業は、非常に繊細で難しいですが、素晴らしい技術だと思います。」「より多くの警察官が受験できるように警察署に出向いて実施するなど、実施場所に配慮していることが素晴らしいと思います。」との発言があった。
- (4) 警察移動無線通信システム（IPR）の整備に関し、「新たに整備される機能は、災害発生時などにおいて迅速な活用が期待されます。」「システム更新作業がスムーズに行われるようよろしくお願いします。」との発言があった。

3 決裁等

- (1) 運転免許行政処分、欠格事由等の特例に係る教習の過程の公安委員会指定について決裁した。
- (2) ストーカー規制法に基づく文書警告、禁止命令の実施結果について決裁した。
- (3) 令和4年度「北見方面留置施設視察委員会」の委員の任命について決裁した。
- (4) 公安委員会議事録等について決裁した。